

質 問 書

2020 年 8 月 20 日

「ラオス国稲種子管理アドバイザー業務」

(公示日:2020 年 8 月 5 日/公示番号:20a00358)について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	<p>ページ 15 第 3 2. プロジェクトの概要(3) 期待される成果</p> <p>および</p> <p>第 3 2. プロジェクトの概要(4) 活動の概要の【国内外におけるラオス産のコメ(インディカ種)の市場に関するポテンシャルが把握される。】</p>	<p>(3)の期待される成果の 3)の後には、上記1)及び2)を受けたコメ商業化に向けた政策提言が行われる、と記載されていますが、1)、2)および3)とすべきではないか。</p> <p>上記と同様に、活動1 および2を受けたと記載があるが、活動1、2および3を受けた、とすべきではないか。</p>	<p>ご指摘のとおりであり、修正いたします。</p> <p>上記と同様に、ご指摘のとおりであり、修正いたします。</p>
2	<p>ページ 15 第 3 2. プロジェクトの概要 (4) の 活動 3-1,3-2</p>	<p>この活動 3-1 および 3-2 について、6の業務内容には記載がないが、第 1 次現地調査で実施するという理解でよいか。</p>	<p>実施時期の指定はございませんので、ご提案願います。</p>
3	<p>ページ 16 第 3 2. プロジェクトの概要(5) 対象地域 および 5. 実施方針及び留意事項の(2)</p>	<p>2.プロジェクトの概要(5)対象地域の消費地、は実施方針及び留意事項(2)の必要に応じてマーケット調査を実施する国と同じという理解でよいか。</p>	<p>同じです。2. プロジェクトの概要(5)の対象地域の消費地、及び5. 実施方針及び留意事項のマーケット調査を実施する国は、ともにラオス国内及び輸出先とされる周辺国です。</p>
4	<p>16 ページと 20 ページ</p>	<p>「5. 実施方針及び留意事項」、「(4)派遣期間」の①第 1 次派遣期間は、2020 年 11 月上旬～2020 年 12 月下旬とある。一方、20 ページ「第 4</p>	<p>ご指摘のとおりであり、修正いたします。</p>

		業務実施上の条件」「1. 業務工程」では、①第1次派遣期間は、2020年11月上旬～2021年2月下旬、とある。前者が正しいという理解でよいか。	
5	ページ17 6. 業務の内容(3)対象地域及びステークホルダーの選定	このタイトルにおけるステークホルダーとはプロジェクトチームという理解でよいか。	ご理解の通りです。
6	17ページ	「6. 業務の内容」、【第1次現地調査】、「(5)ウィズ ポスト COVID 19 社会におけるコメのバリューチェーン調査」の指示内容は、「ラオスの都市部及び農村地域において COVID 19 禍が与えた農作物のサプライチェーンへのインパクトについて情報収集及び分析を行う。」である。この農作物とは、コメという理解でよいか。それとも、コメ以外の農作物も指しているか。	本公示資料における「農作物」は、コメと理解願います。
7	17ページ	「6. 業務の内容」、【第1次現地調査】、「(5)ウィズ ポスト COVID 19 社会におけるコメのバリューチェーン調査」の指示内容は、「ラオスの都市部及び農村地域において COVID 19 禍が与えた農作物のサプライチェーンへのインパクトについて情報収集及び分析を行う。」である。業務のタイトルには「バリューチェーン」だが、指示内容には「サプライチェーン」と記載されている。どちらの単語を使うべきか。	本公示資料においては、「サプライチェーン」を供給の観点から、原材料(種子)の調達からコメが消費者及び市場に届くまでの全プロセスの繋がりを、「バリューチェーン」を生産されたコメが消費者に届くまで、どの部分で付加価値が生み出されているかという観点からの全プロセスの繋がりと定義しています。 上記の定義を踏まえ、「6. 業務の内容」、【第1次現地調査】、「(5)」を以下の通り修正いたします。 (5)ウィズ/ポスト COVID-19 社会におけるコメのサプライチェーン及びバリューチェーン調査

			ラオスの都市部及び農村地域においてコメのサプライチェーンに COVID-19 禍が与えた影響を確認した上で、バリューチェーンに与えたインパクトについて情報収集及び分析を行う。
8	ページ 20 第 4 業務実施上の条件 1. 業務行程	2022 年 1 月下旬に業務進捗報告書を提出する、と記載がありますが、これは業務完了報告書ではないか。	ご指摘のとおりであり、修正いたします。
9	その他	カウンターパートは配置されるのか、その場合、地方出張等での DSA は必要になるか。ひつよう場合の単価設定はラオス事務所で統一基準があれば教えて欲しい。	カウンターパートは配置されます(農業省農業局 (Department of Agriculture))。DSA (Daily Subsistence Allowance) の単価はカウンターパート機関と交渉中であり仮となりますが、日帰り出張は LAK (現地通貨) 50,000 /日・人、宿泊を伴う出張は LAK (同) 100,000 /日・人として積算願います。
10	その他	農林省内のオフィススペース等の提供はあるか。	オフィススペースの提供はありません。